

第2次総合計画施策評価シート《令和2年度分》					
施策コード	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち		
3	3	3	スポーツの振興		
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う				
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する				
	目標13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる				
					
					
目指すべきまちの姿	誰もが気軽にスポーツや運動に楽しく接することができる環境が整っています。				
●主要施策と概要【PLAN】		この1年間の成果及び反省点【DO】		担当課	
<ul style="list-style-type: none"> (1) スポーツ推進計画の策定・推進 <ul style="list-style-type: none"> 本市のスポーツ施策の総合的な指針となるスポーツ推進計画を策定し、スポーツ振興施策を体系的に推進します。 (2) スポーツ施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> 既存施設の利用実態や老朽化の状況等を勘案しながら、安全・安心して利用できる施設環境を整備充実させ、多くの市民の利用を促進します。 (3) スポーツ団体の育成 <ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団の育成支援に取り組みます。また、「なぎなた」のまちとして、なぎなた競技活動を支援します。 (4) スポーツ活動の機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> 誰でも目的や体力に応じて気軽にスポーツ活動へ参加し、体力向上や健康づくりができるよう、各種スポーツ団体と連携し、多様なスポーツ活動の機会を提供します。 		<p>施策に着手することができませんでした。スポーツ推進計画の策定に際し、市民ニーズを把握するため市民アンケート調査の予算を確保することができず、着手できませんでした。経費とアンケートの内容、精度についてさらに検討する必要があります。</p> <p>スポーツをする場の充実を図ることができました。施設を安心して利用してもらうため、利用頻度や老朽化の状況を見ながら随時整備を行う必要があります。</p> <p>緊急事態宣言による施設の閉館時期が続き、実施できなかった。スポーツ団体や指導者を対象に育成支援目的の講習会等を行う予定でした。技能向上のみならず、スポーツの楽しさを伝える役割をもつ指導者の育成は今後も必要です。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止による自粛で、施設の閉館が続き運動する機会が減りました。幅広い年齢層が体力や目的に応じてスポーツを楽しむことのできる機会の提供が、引き続き必要です。</p>		生涯学習課	
●施策目標に対する市民満足度		単位	現状値 (2017年度)	目指す方向性	
スポーツ活動の振興		%	18.4	↗	
●成果指標		単位	現状値	各年度の実績値	
			(2017年度)	2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	
				2023年度 2028年度	
(2)	屋内運動施設年間利用者数	人	251,001	210,781 38,919	270,000 300,000
(2)	屋外運動施設年間利用者数	人	169,531	98,991 62,741	180,000 200,000
(3)	市スポーツ協会加入者数	人	2,339	2,169 2,158	2,700 3,000
(4)	スポーツ推進委員等主催スポーツ行事・講習会年間参加者数	人	714	405 0	800 1,000
(4)	市スポーツ協会等主催スポーツ大会年間参加者数	人	2,892	2,161 485	3,200 3,500
(4)	市スポーツ協会等主催スポーツ教室年間参加者数	人	4,237	153 0	5,000 5,700
事業No	実施計画に係る事業名	担当部署	今後の進め方【ACTION】		
(2)	スポーツ施設・設備整備事業	生涯学習課	施設の老朽化が著しく加速しているため、早期な対応が必要と考えます。今まで以上の予算措置を行い、再配置計画に基づき大規模な修繕を早期に行う必要があります。		
(3)	スポーツ活動補助事業	生涯学習課	今後も更なるスポーツ団体の活性化した活動および発展のため継続した活動支援が必要です。		
(4)	スポーツ大会・教室開催事業	生涯学習課	コロナ禍における新しい生活環境の中、事業目的を達成していくためには、スポーツ関係団体と協調しながら進めていく必要があります。		
施策の今後の方針【ACTION】	市民に対して、スポーツのきっかけづくりをより一層促すとともに、スポーツを実施していくことの意識や価値を高めていきます。そして、老朽化が進む市内スポーツ施設を安全・安心な施設として快適に利用できるよう整備に努めます。				

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(2)	スポーツ施設・設備整備事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和3年7月1日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策
	施策目標	3	スポーツの振興	
	主要施策	2	スポーツ施設の整備・充実	
	主要事業		スポーツ施設・設備整備事業	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	目標13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる			
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	安心して安全に施設を利用してもらうため、スポーツ施設の環境を整備します。					主な協働・ 関連団体等	
事業概要	既存施設の利用実態や老朽化の状況等を勘案しながら、安心して利用できるよう施設環境を整備充実します。					関連する 個別計画・ 根拠法令等	
事業の開始・ 終了	開始年度	2019	年度	終了年度	2028	年度	

■事業費(単位:千円)【DO】

事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
修繕料		3,085	修繕料	3,573	修繕料	3,500	修繕料	3,500
(補助額)			(補助額)		(補助額)		(補助額)	
委託料		24,592	委託料	28,010	委託料	28,000	委託料	28,000
(補助額)			(補助額)		(補助額)		(補助額)	
工事請負費		17,199	工事請負費	23,904	工事請負費	55,000	工事請負費	6,000
(補助額)			(補助額)		(補助額)		(補助額)	
(補助額)			(補助額)		(補助額)		(補助額)	
(補助額)			(補助額)		(補助額)		(補助額)	
合計		44,876	合計	55,487	合計	86,500	合計	37,500
(補助額)		0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2) 屋内運動施設年間利用者数	人	251,001	210,781	38,919			270,000	300,000	
(2) 屋外運動施設年間利用者数	人	169,531	98,991	62,741			180,000	200,000	

指標の分析 各種講座及び教室などへの参加者数、各施設の利用者数の減少については、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や貸館の中止・利用制限があったことによる急激な減少がありました。また、運動施設年間利用者数は少子高齢化の影響を大きく受けるため、屋外・屋内の利用者数は遞減しています。

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は大幅に減少しましたが、ワクチン接種の進展により平年時に戻ることが見込まれます。また、利用者数自体は遞減しているものの、一定規模の利用者ニーズに対応するための場所の提供を行う必要があります。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	建築基準法に定めのある天井脱落に係る規定に基づき、一部の施設において特定天井撤去に係る設計委託業務を行い、安全安心なスポーツ施設となるよう施設整備に手を掛けることが出来た。今後も引き続き他施設においても長寿命化計画に基づいて整備を進める必要がある。
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか 	市民に提供する教育施設のため、安価に提供できる観点から市が実施する必要があります。
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	安全安心な施設となるよう整備維持し、活動の場を提供することが、更なるスポーツ振興に繋がります。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
施設の老朽化が著しく加速しているため、早期な対応が必要と考えます。今まで以上の予算措置を行い、再配置計画に基づき大規模な修繕を早期に行う必要があります。	改善

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(3)	スポーツ活動補助事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和3年7月1日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策
	施策目標	3	スポーツの振興	
	主要施策	3	スポーツ団体の育成	
	主要事業		スポーツ活動補助事業	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する			
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			

■事業内容【PLAN】

事業目的	各種スポーツ団体の更なるスポーツ活動の推進を目的とします。					主な協働・関連団体等	スポーツ推進委員会
							スポーツ協会、スポーツ少年団
							総合型地域スポーツクラブ
事業概要	各スポーツ団体（スポーツ推進委員、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団等）の活動に対し支援として補助金の交付を行います。					関連する個別計画・根拠法令等	
事業の開始・終了	開始年度	2019	年度	終了年度	2028	年度	

■事業費(単位:千円)【DO】

事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
	研修会参加負担金	0	研修会参加負担金	554	研修会参加負担金	550	研修会参加負担金	550
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	補助金	2,051	補助金	2,900	補助金	2,900	補助金	2,900
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	合計	2,051	合計	3,454	合計	3,450	合計	3,450
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(3) 市スポーツ協会加入者数	人	2,339	2,169	2,158			2,700	3,000	

指標の分析 各種講座及び教室などへの参加者数、各施設の利用者数の減少については、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や貸館の中止・利用制限があったことによる急激な減少がありました。また、市スポーツ協会加入者数につきましても少子高齢化の影響を受けるため、加入者数は遞減しています。

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用者数は大幅に減少しましたが、ワクチン接種の進展により平年時に戻ることが見込まれます。また、スポーツ活動団体数自体は遞減しているものの、一定規模の利用者ニーズに対応するため活動に対して補助を行う必要があります。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	各種補助団体の活動内容の確認を行い補助額が適正であるかの確認を行いました。
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体で誰が実施するのが良いか 	スポーツ団体の活動支援を行うのは、団体活動を活性化し、更なるスポーツ振興の発展に繋がります。結果、健康増進に大きく寄与することから、市が活動支援を行う必要があります。
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	コロナ禍における新たなスポーツ活動に対応するため、非接触体温計や消毒液の購入等新型コロナウイルス感染症対策費補助を行いました。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
今後も更なるスポーツ団体の活性化した活動および発展のため継続した活動支援が必要です。	現状維持

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(4)	スポーツ大会・教室開催事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和3年7月1日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策
	施策目標	3	スポーツの振興	
	主要施策	4	スポーツ活動の機会の充実	
	主要事業		スポーツ大会・教室開催事業	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する			
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する			
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	市民の健康づくり及び市民相互の交流を図ることを目的とします。					主な協働・関連団体等	スポーツ推進委員会
							スポーツ協会
							総合型地域スポーツクラブ
事業概要	誰でも目的や体力に応じて気軽にスポーツ活動へ参加できるよう、各種スポーツ団体と連携し、スポーツ活動の機会を提供します。					関連する個別計画・根拠法令等	
事業の開始・終了	開始年度	2019	年度	終了年度	2028	年度	

■事業費(単位:千円)【DO】

事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
	各種スポーツ大会委託料	490	各種スポーツ大会委託料	2,979	各種スポーツ大会委託料	3,000	各種スポーツ大会委託料	3,000
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	合計	490	合計	2,979	合計	3,000	合計	3,000
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
				0					
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ大会年間参加者数	人	2,892	2,161	485			3,200	3,500	
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ教室年間参加者数	人	4,237	153	0			5,000	5,700	

指標の分析 各種講座及び教室などへの参加者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や貸館の中止・利用制限があったことが理由です。

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	スポーツ大会やスポーツ教室の開催は、市民の体を動かすきっかけづくりとなり、スポーツへの関心を持ち継続的なスポーツ活動の振興に繋がります。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	様々なスポーツ大会や教室を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により殆どの事業を開催することが出来ませんでした。
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか 	体を動かす機会を設け、スポーツに親しむ場の提供は、手軽さや費用面から市と各種スポーツ団体との連携により取り組むのが望ましいです。
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	市民の体力向上や健康づくりに貢献しています。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
コロナ禍における新しい生活環境の中、事業目的を達成していくためには、スポーツ関係団体と協調しながら進めていく必要があります。	現状維持